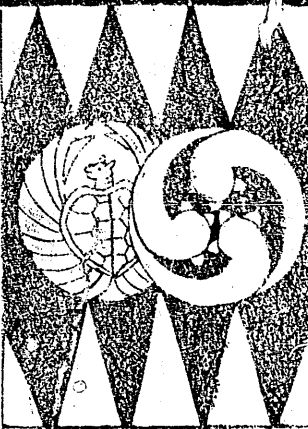


交政九年戌の六月三日

板元和泉屋又



四條北側  
大芝居  
歌舞妓  
在言番附

代名  
早稲長天  
寛政九年

時都の東山風流好意の優男  
名馬の御多是又妖術故の害の  
紛失静の四海浪の舟七の御  
徳兵衛の異名を以て浪浪の異  
直治の青楓を以て解脫の舟七の  
異惟の著るる彼水中の早替を  
故事と爰小集で歌舞妓の榮

ちくせく 庵のからことな  
柳ヶ浦両舎  
宗観屋舗  
野宿乃里  
名古産館  
両圃廣小路  
重井筒  
与右清門内  
平井祭禮  
在言作者  
花巻

- 一第壹 柳ヶ浦両舎
- 一第貳 宗観屋舗
- 一第参 野宿乃里
- 一第肆 名古産館
- 一第伍 両圃廣小路
- 一第陸 重井筒
- 一第柒 与右清門内
- 一第捌 平井祭禮

長三小三長  
三太六小三長  
三太六小三長  
三太六小三長  
三太六小三長  
三太六小三長  
三太六小三長  
三太六小三長

在言作者  
花巻  
奈河桑  
詩野松  
近音松  
花巻  
花巻  
花巻  
花巻